

要請番号 (JL50325A23)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボツワナ	A101 コミュニティ開発	20～45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2025/3・2026/1・ 2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治・伝統問題省

2) 配属機関名 (日本語)

マハラペ県庁

3) 任地 (マハラペ県マハラペ) JICA事務所の所在地 (ハボロネ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ボツワナの地方行政機関は31の県(District Council)と5の指定都市(City Council)から構成されている。地方自治・伝統問題省は、それら行政区の行政機能の維持・発展及び職員的能力向上を図りつつ、地域住民に対する社会福祉、貧困削減プログラムなどの実施・監督を行っている。マハラペ県はボツワナ東部の国道A1号沿いに位置する人口約48,000人の行政区。配属部署となる地域開発課は、地域住民に対して、行政サービスのアクセスの向上、現金収入向上等の生活改善に取り組んでいる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ボツワナは都市部と村落部での経済格差が大きく、地域活性化が大きな課題となっている。マハラペ県庁地域開発課では、住民の組織化や所得向上プログラムを通じて、地域住民の生活改善に取り組んでいる。県内には、小規模ビジネスを行う住民グループがいくつかあるが、商品の販路拡大や市場調査、その他の技術的な課題について助言できる人材が不足している。初代隊員(2022年10月-2024年10月)は、県内の生産者を自分の足で探して販路拡大等の支援を行った他、地元の農産物に付加価値をつけて販売することを目指して、住民の協力を得てピザ窯を作り、ピザ店開店に向けたワークショップを行った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と協力しながら、以下の活動を行う。

- 各村の開発委員会を対象に、収入創出活動の運営について指導する。
- 生産者グループの商品に対する品質管理について助言する。
- 市場調査を行い販促戦略を見直し、必要に応じて新しい商品を提案する。
- 相互の文化交流を通じて、地域の魅力を発見し発信する。
- 県内の寄宿舎に滞在する子どもたちを対象に、ゲーム等のレクリエーションを提供する。
- 貧困削減プロジェクト等に係る資金申請プロポーザルの作成を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

共有執務室、机、イス

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:社会福祉・地域開発部 担当課長(男性)、同部職員複数名(男女)

活動対象者:地域の住民、小規模企業

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

・ 地域社会を対象とする活動の経験

・ 営業や販促、商品開発の経験

[学歴]：（大卒） 備考：上司や同僚が全員大卒である

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（0～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

[クロスロード2024年9月号](#)
派遣前語学訓練では英語、現地語学訓練ではツワナ語を学習する。